

総務課長の仕事宣言！ 進行管理表

総務課長 石丸 健一

①重点施策項目名	防災体制の充実を図ります
②目標値	自主防災訓練回数 (平成28年度) 15回/年 (平成32年度) 24回/年
③今年度の取組方針	・自主防災組織の結成を推進し、住民相互の協力体制を整え、地域が主体となった身近な防災体制の充実を図ります。
④上半期の取組内容	・8町区で消防署・消防団等の協力得、自主防災訓練が実施されました。 ・防災講話「災害に備えて」を出前講座で実施し、防災意識の向上に努めました。
⑤下半期の取組内容	・8町区で消防署・消防団等の協力得、自主防災訓練が実施されました。 ・防災講話「防災の心がまえ」「災害から地元を守る」を出前講座で実施し、防災意識の向上に努めました。
⑥数値目標の結果	自主防災訓練回数 (平成28年度) 16回/年 ※うち2回は、町単独実施 15町区が実施
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	今後も自主防災組織の組織率の向上を図り、小学校単位での地区防災訓練ができるような環境整備を図ります。

◇所管部長の指示

上半期

全町区において自主防災組織が結成できるよう自治会に協力を求めるとともに、防災訓練の充実を図ること。

下半期

自主防災訓練については、自主防災組織の新規立ち上げを自治会に促すとともに、1町区でも多く実施できるよう協力していくこと。

総務課長の仕事宣言！ 進行管理表

総務課長 石丸 健一

①重点施策項目名	防犯対策の充実推進します
②目標値	防犯灯設置数（防犯協会） （平成28年度） 3,654基 （平成32年度） 3,800基
③今年度の取組方針	・防犯協会に対し、防犯灯設置等の支援を行い、地域における安全な環境創出を推進します。
④上半期の取組内容	・防犯灯の新設が33基、撤去が1基行われ、総設置数は3,626基となりました。 ・防犯灯の修繕は、23基行われました。
⑤下半期の取組内容	・防犯灯の新設（見込）は33基、撤去が2基行われました。 ・防犯灯の修繕は、65基（見込）行われました。
⑥数値目標の結果	防犯灯設置数（防犯協会） （平成28年度見込） 3,657基
⑦成果と課題（次年度に向けて）	今後も町区と防犯協会が連携し、必要に応じ、防犯灯整備を図ります。また、市職員での防犯パトロールを継続し、実施するとともに防犯協会での各種防犯活動（防犯活動団体への助成、町区の防犯パトロール）も実施します。

◇所管部長の指示

上半期

警察、自治会及び防犯協会と連携しながら、防犯灯の設置、防犯パトロール等通じ、地域の安全の確保を図ること。

下半期

自治会からの要望に基づく、防犯灯の計画的な整備及び修理を行うとともに、警察、自治会との協力の下、地域の安全確保を図ること。

総務課長の仕事宣言！ 進行管理表

総務課長 石丸 健一

①重点施策項目名	組織・人材の活性化を図ります
②目標値	職員研修受講者数 (平成28年度) 930人 (平成32年度) 1,000人
③今年度の取組方針	・職種・職階等に応じた職能開発の研修を実施し、様々な行政課題等に的確に対応できるよう、能力開発を推進します。
④上半期の取組内容	・32件、延435人の職員に対し、職種・職階等に応じ、プレゼンテーション研修などの職員研修を実施しました。
⑤下半期の取組内容	・上半期に引き続き、25件、延約620人の職員に対し、職種・職階等に応じ、リーダーシップ研修などの職員研修を実施しました。 ・女性職員のキャリアアップ及び女性管理職等比率向上を図るため、女性リーダー研修を新たに実施しました。
⑥数値目標の結果	職員研修受講者数 平成28年度 1,008人(見込値)
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	本年度研修計画どおり実施し、各職階の能力開発が図れました。 引き続き、職階ごとの研修を実施するとともに、行政課題に対応する新たな研修科目等を検討します。

◇所管部長の指示

上半期

当初の職員研修プログラムに沿って、計画的に庁内、庁外研修を実施すること。

下半期

今後も引き続き、職員研修プログラムに沿って、階層別研修・能力開発研修を進めること。